

# 宮園防災

## ニュースレター(保存版)

発行 宮園自治会自主防災会 2017年9月14日

第3号

### 宮園防災ニュースレター第3号発行について

「宮園防災ニュースレター」の第3号では、2017年2月に実施しました「防災活動に関するアンケート」の集計結果をご報告いたします。

このアンケートは、第1号で説明しました通り、住民の皆さんと一緒に防災対策を一層充実させて行くこととし、このための具体策を検討するため、住民の皆さんのご協力を得て、防災活動にアンケートを実施いたしました。このアンケート集計結果の概要は次の通りですが、いろいろ参考になるとと思いますので、時間のある時にゆっくりご覧下さい。この第3号は各家庭に配布します。

#### 1. アンケート回答数

アンケート回答数は615世帯で、自治会会員数839世帯に対する比率は73%と高回答率で、防災に対する関心が高い証しと思われまます。男女別の回答数はほぼ半々でした。

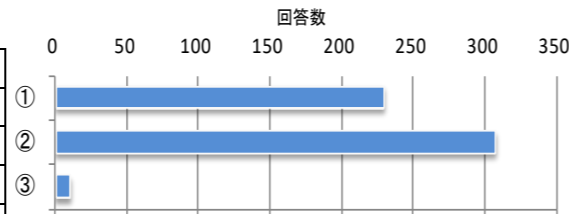
#### 2. 自宅での防災対策(自助)について

想定される大地震での人的被害発生を防ぐためには、住んでいる自宅の耐震性を高めることと家具等を固定しておくことが大切です。アンケートでは、この2点についてお聞きしました。

##### (1) 建物について

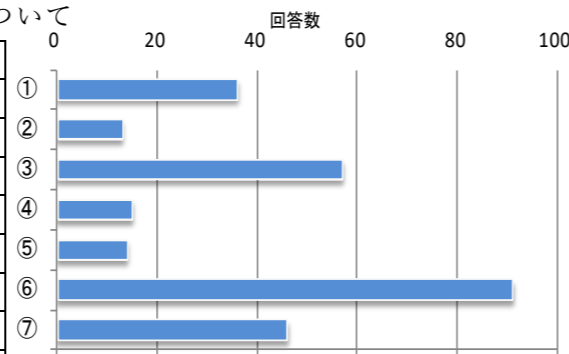
###### 1) 戸建て住宅の建設時期

質問内容	回答数	構成比%
①新耐震基準(1981年)以前に建てられたもの	229	41.9
②新耐震基準(1981年)以降に建てられたもの	307	56.2
③建設時期不明	10	1.8
合計	546	100.0



###### 2) 1981年以前に建設されたものの耐震診断・耐震改修について

質問内容	回答数	構成比%
①耐震改修済	36	13.2
②耐震診断で安心と診断された	13	4.8
③耐震診断を受けていないが、安心といわれた	57	21.0
④今後、耐震診断を受ける予定	15	5.5
⑤耐震診断を受けたが、耐震改修していない	14	5.1
⑥耐震診断も耐震改修もする予定はない	91	33.5
⑦分からない	46	16.9
合計	272	100.0



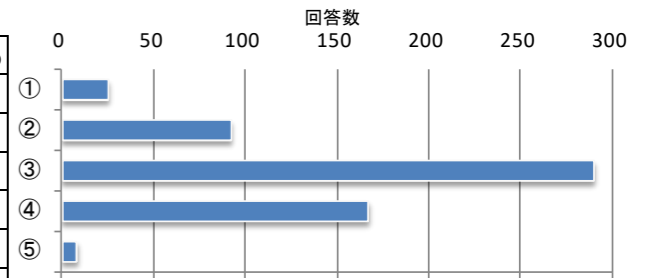
##### 自主防災会のコメント

新耐震基準(1981年)以前に建てられたものが相当数あり、しかも耐震診断・耐震改修もされていない方がおられるようです。流山市の防災計画では、新耐震基準以前に建てられた木造住宅について、平成32年までに95%耐震改修することを目標としており、このため耐震診断や耐震改修工事の補助金を出しております。但し、建物の工法によっては補助の対象にならない場合があります。耐震診断や耐震改修等の詳しい内容は追って宮園防災ニュースレターでお知らせします。

##### (2) 家具等の固定

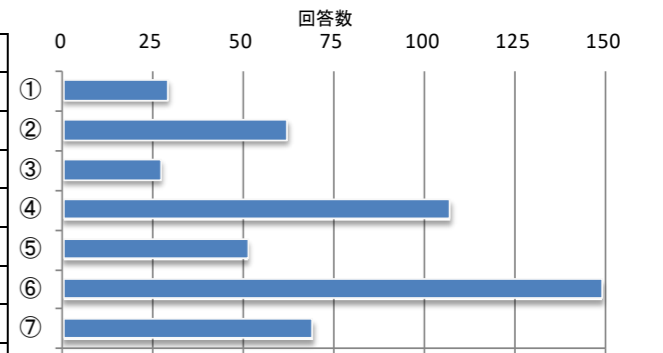
###### 1) 家具等の固定状況

質問内容	回答数	構成比%
①固定する必要な家具はない(固定家具等の場合)	25	4.3
②全部固定している	92	15.8
③一部固定しているが、十分でない	290	49.8
④固定していない	167	28.7
⑤その他	8	1.4
合計	582	100.0



###### 2) 家具等を固定していない理由

質問内容	回答数	構成比%
①固定する方法が分からない	29	5.9
②自分で出来ない	62	12.6
③費用がかかる	27	5.5
④手間がかかり、面倒である	107	21.7
⑤見た目が悪く、家具や壁に傷をつける	51	10.3
⑥必要性を感じない(効果や危険がない)	149	30.2
⑦その他	69	14.0
合計	494	100.0



##### 自主防災会のコメント

大地震が発生した場合は、家具が凶器となることが、過去の大震災で証明されています。アンケートでは、約8割の方が「家具の固定をしていない」あるいは「固定しているが十分でない」と答えています。自主防災会では、上記の耐震診断・耐震改修と家具固定の両方について、専門家を招いて説明して頂くことを検討しております。詳細が決まりましたら「宮園防災ニュースレター」でお知らせします。

###### 3) 耐震ブレイカーの設置状況

既に耐震ブレイカーを設置している方は121(21%)でした。

###### 4) その他の防災対策

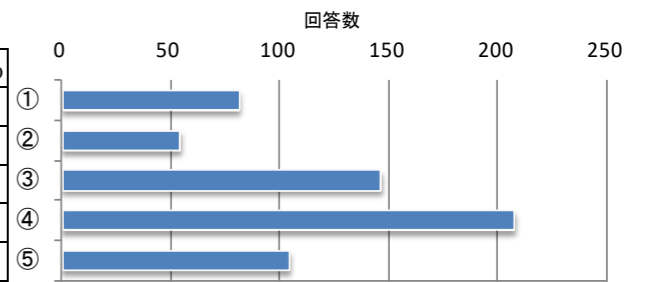
上記以外に、各家庭で実施されている防災対策で、回答数が多かったものは、「寝室にメガネ・懐中電灯・運動靴を置いておく」、「必要な物を防災リュックに入れている」、「風呂に水を貯めておく」、「簡易トイレやトイレパックを準備する」でした。

##### 3. 食料品、飲料水等の備蓄について

関東地区で広範囲の大地震が発生した場合、救援物資が届くまで相当の日数がかかることも想定されますので、各家庭での備蓄も大切なことです。アンケート調査での備蓄状況は次の通りです。

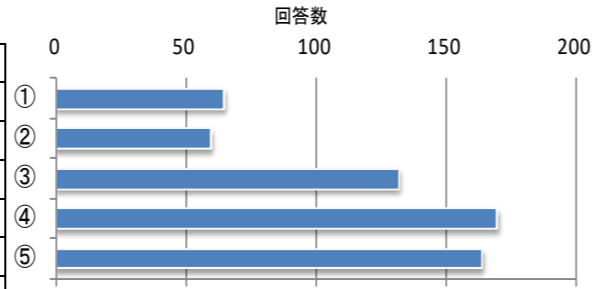
###### 1) 食料品の備蓄

質問内容	回答数	構成比%
①備蓄していない	81	13.7
②1日分程度備蓄	54	9.1
③2日分程度備蓄している	146	24.7
④3日分程度備蓄している	207	35.0
⑤4日以上備蓄している	104	17.6
合計	592	100.0



2) 飲料水の備蓄

質問内容	回答数	構成比%
①備蓄していない	65	11.0
②1日分程度備蓄	60	10.2
③2日分程度備蓄している	132	22.3
④3日分程度備蓄している	170	28.8
⑤4日以上備蓄している	164	27.7
合計	591	100.0



3) 備蓄していない理由としては、「急いで準備する必要がない」、「面倒である」、「保管場所がない」、「何を備蓄すればよいか分からない」、「無駄になる」等でした。

自主防災会のコメント

大地震が発生した場合、外からの支援が無くても生き延びるためには備蓄が必須です。流山市の防災ガイドでは、各家庭で3日分の食料・飲料水の備蓄を勧めています。今回のアンケートでは3日分以上の備蓄している割合は、食料52.6%、飲料水56.5%でしたが、全体として未だ不十分と思われます。自主防災会としては、各家庭での備蓄についても「宮園防災ニュースレター」でお知らせして行く予定です。また、自治会としての備蓄計画の検討・実施をしていきます。

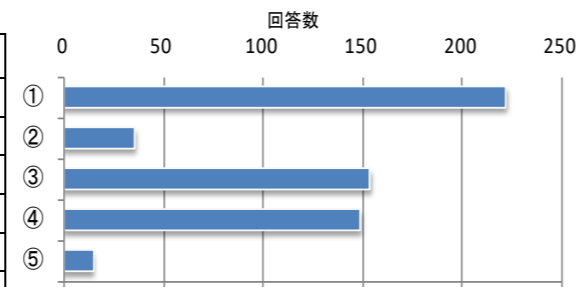
4. 災害時の支援（共助）について

いざとなった時に近隣で手助けが出来るかどうかをお聞きしましたが、アンケートの回答結果からは、皆さんの関心は高く、災害時にも十分協力して頂けると思います。

5. 2016年11月に実施した防災訓練について

1) 自宅での防災訓練の実施状況について

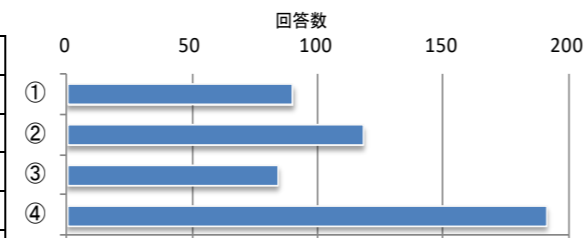
質問内容	回答数	構成比%
①シェイクアウト訓練、安否確認の両方実施	222	38.5
②シェイクアウト訓練のみ実施	36	6.3
③安否確認のみ実施	154	26.7
④両方とも実施しなかった	149	25.9
⑤その他	15	2.6
合計	576	100.0



注) シェイクアウト訓練とは、地震発生時に備えた防災訓練の名称

2) 公園での防災訓練の参加状況

質問内容	回答数	構成比%
①参加した	90	18.6
②昨年も不参加だが、今後は参加したい	118	24.4
③今後も参加する積もりはない	84	17.4
④昨年不参加、今後は分からない	191	39.5
合計	483	100.0



3) 今後の訓練内容について

「昨年と同じような内容でよい」が41%で、「実際に役立つよう改善すべき」、「家族で参加できる内容」、「楽しめる内容」が56%であった。

自主防災会のコメント

- ①自宅での訓練では、約4人に1人が訓練を実施しなかったとし、その理由は「知らなかった(28.7%)」と「外出していた(39.7%)」でした。
- ②公園での訓練については、残念ながら回答者の19%しか参加されませんでしたし、今後の参加についても余り期待できないようです。公園での訓練に参加しなかった主な理由は、「外出等で参加出来なかった」、「忙しかった」、「毎年同じような訓練で参加する必要がなかった」でした。
- ③実際に災害が発生した時、初期消火、人命救助・支援等を速やかに行うためには、日頃からの訓練が非常に大切です。自主防災会として、出来るだけ多くの方が参加し、楽しく、かつ役立つ内容にしたいと考えております。具体的な内容は追ってご連絡しますので、今年11月の総合防災訓練への参加をお願いします。

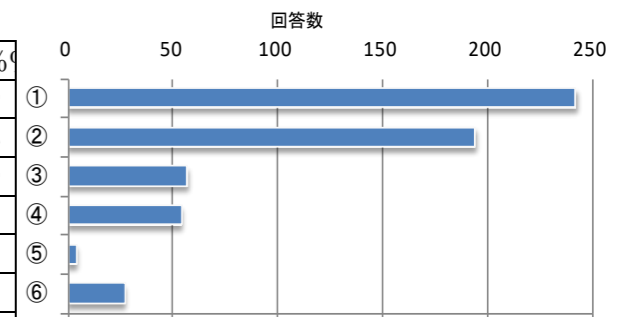
6. 大地震に対する関心について

1) 想定されている大地震についてお聞きしましたが、「いつ起こっても可笑しくない(45.5%)」、「いずれ発生するが未だ切迫感はない(34.5%)」でした。

2) 大震災に対する備えについて

「十分準備は出来ている」と「だいたい準備は出来ている」が約1割で、「準備出来ていない」や「準備は十分でない」が、約9割でした。

質問内容	回答数	構成比%
①準備は出来ているが未だ十分ではない	242	41.9
②準備は殆ど出来ていない	194	33.6
③全然準備は出来ていない	57	9.9
④だいたい準備は出来ている	54	9.3
⑤十分準備出来ている	4	0.7
⑥分からない	27	4.7
合計	578	100.0



7. アンケートでのご意見について

アンケートの自由記入欄で約90人の方からご意見を頂きました。ここでは紙面の関係から掲載できませんでしたが、自主防災会として参考にさせて頂き今後の活動に活かして行きたいと思っております。

この防災ニュースレターに関する意見・質問・提案等がありましたら、下記までお願いします。

宮園自主防災会本部長 佐久間英夫 電話 7159-3599

以上